

調査研究視察報告書

会派名 自民清風会
代表者名 小野政明 ㊟

視察者氏名 鈴木雅登 ㊟

1	視察日
	平成18年7月31日（月）
2	視察先
	豊田市
3	視察項目
	建設発生土の再利用（土質改良プラント）について
4	視察項目の概要
	建設発生土の処分地が非常に少なくなっているという現実を受けて、発生土の埋立処分という考え方から土質を改良することで再利用への方向性を探ることを目的とした。
	岡崎市と豊田市との施策において共通するのは、まず工事間流用による発生土の利用であるが、それでも利用先がない土を豊田市においては再生プラントにおいて再生しているのが相違点である。具体的には市内11ヶ所の民間事業者処理を委託して、処理してもらい、再生土利用者に販売することで循環を形成している。
5	所感等
	土質改良プラントにて土質を改良し、再利用可能な土に変えるわけであるが、その再利用先が十分確保できないという難問があることを理解した。